




学位論文審査の結果の要旨

平成 28年 11月 25日

審査委員	主査	牙尾 智広 		
	副主査	岡田 宏基 		
	副主査	木下 博之 		
願出者	専攻	社会環境病態医学	部門	環境医学
	学籍番号	13D763	氏名	持増 一美
論文題目	A pilot study of the relationship between diet and mental health in female university students enrolled in a training course for registered dietitians			
学位論文の審査結果	<input checked="" type="radio"/> 合格	<input type="radio"/> 不合格	(該当するものを○で囲むこと。)	
<p>〔要旨〕</p> <p>【目的】 食事や運動等の不適切な生活習慣が将来の生活習慣病の罹患に影響を及ぼすことは、良く知られている。また、健康は、身体のみならず精神的にも満たされていることが必要である。特に大学生は、食事、運動、精神的健康に何らかの問題があると報告され、不適切な生活習慣が共存する場合も多いと推察される。</p> <p>そこで、食事と精神的健康との関係に着目し、“食事の改善により精神的健康が高まる”との仮説を立て、本研究では、まず大学生の食事と精神的健康度との関連を横断的研究によって明らかにすることを目的とした。先行研究が限られていることから、食事を正確に評価できる管理栄養士養成課程の大学生を対象にパイロット研究を行った。</p> <p>【対象と方法】 A大学の管理栄養士養成課程1年生、女性62名を対象とした。質問紙により年齢、身長、体重、BMI、身体活動レベル（physical activity level: PAL）を調査した。精神的健康度は、（General Health Questionnaire-12, GHQ12）を、食事摂取状況は、簡易型自記式食事歴法質問票（Brief-type self-administered Diet History Questionnaire, BDHQ）を用いた。解析ソフトはIBM SPSS statistics 22を用い、全てのデータは平均値±標準偏差で示した。GHQ-12との関連は、ピアソンの相関係数を用いた。また、GHQ-12を従属変数、body mass index(BMI)、PAL、エネルギー、ショ糖を独立変数として重回帰分析を行った。</p>				

【結果】

GHQ-12得点は 3.11 ± 2.4 であった。食事摂取状況については、エネルギー $1,378 \pm 575$ kcal、たんぱく質 49.0 ± 24.5 g、脂質 42.6 ± 21.7 g、炭水化物 194.5 ± 85.8 gであった。GHQ-12得点と、植物性脂質 ($r=0.2800, p=0.0274$) とショ糖 ($r=0.2600, p=0.0413$) の摂取量との間に弱い相関関係が認められた。GHQ-12得点といも類 ($r=0.2690, p=0.0348$)、油脂類 ($r=0.2830, p=0.0259$)、菓子類 ($r=0.3390, p=0.0070$) との間に弱い相関関係が認められた。GHQ-12得点とショ糖の摂取量との関連は、BMI、エネルギー、たんぱく質摂取量で調整しても有意な関連が認められた ($\beta:0.160, p=0.042$)。

【結論】

精神的健康度と菓子類の摂取との間に有意な関連が認められた。菓子類の摂取を是正することで、精神的健康度が高まる可能性があることが示唆された。

【審査要旨】

本研究に関する学位論文審査委員会は平成28年11月17日に行われた。審査委員等から以下の質問があり、出願者は的確に説明、回答を行った。

・分析方法について

調査に用いた簡易型自記式食事歴法質問票 (BDHQ) の詳細とそれを採用した理由、また除外基準の確認、重回帰分析の説明変数の数とその選んだ理由は何か。

・結果について

本研究と先行研究との違いは何か。異なる対象者で調査した場合の再現性について。

ショ糖の摂取と精神的健康度の関連の因果関係について、研究デザインの限界を考慮した上でどのようなロジックが考えられるか。

以上のことから、審査委員は一致して本論文が博士論文としてふさわしいものであると判断し、医学博士の称号を授与するに値するものであると認めた。

掲 載 誌 名	Environmental Health and Preventive Medicine 第 21 卷, 第 5 号		
(公表予定) 掲 載 年 月	2016年 9月	出版社 (等) 名	Springer

(備考) 要旨は、1, 500字以内にまとめてください。